

多摩地域における大学

桜美林大学の現状と課題

学 長
畑 山 浩 昭

多摩未来創造フォーラム 2018.6.9

桜美林大学のミッションと将来像

ミッション

- ・「学而事人」の教育実践：学んで、尽くして、感謝される人物の育成。
- ・「学而事人」をグローバルに実践できるオベリンナーを輩出。

将来像

- ・世界から人が集まる大学、日本にあるグローバル大学、国際的に通用する大学

育てたい具体的な人間像

- 考え方や行動のための規範を有する人
- 知識や技術を求めて学び続ける人
- 相手の立場に立って物事を考える人
- 信念を有し、あきらめない人
- グローバルに考え、行動できる人



自分の足場（専攻）を固めて、
「学而事人」を実践できる人

学士課程と大学院の現状

J. F. Oberlin University (大学)

町田キャンパス、淵野辺キャンパス、四ツ谷キャンパス、新宿キャンパス、多摩キャンパス

— College of Liberal Arts and Sciences (リベラルアーツ学群)

人文・社会・自然・学際の総合学群 (入定950 / 収定3800)

— College of Global Communications (グローバルコミュニケーション学群)

英語、中国語、日本語を外国語学の基礎とするグローバルリーダーシップ教育 (入定250 / 収定1000)

— College of Visual and Performing Arts (芸術文化学群)

音楽、ビジュアルアーツ、演劇、ダンスの専門教育と総合文化学 (入定400 / 収定1600)

— College of Business Management (ビジネスマネジメント学群)

産業研究とマネジメント学の融合学、及び、航空学 (入定480 / 収定1920)

— College of Health and Social Welfare (健康福祉学群)

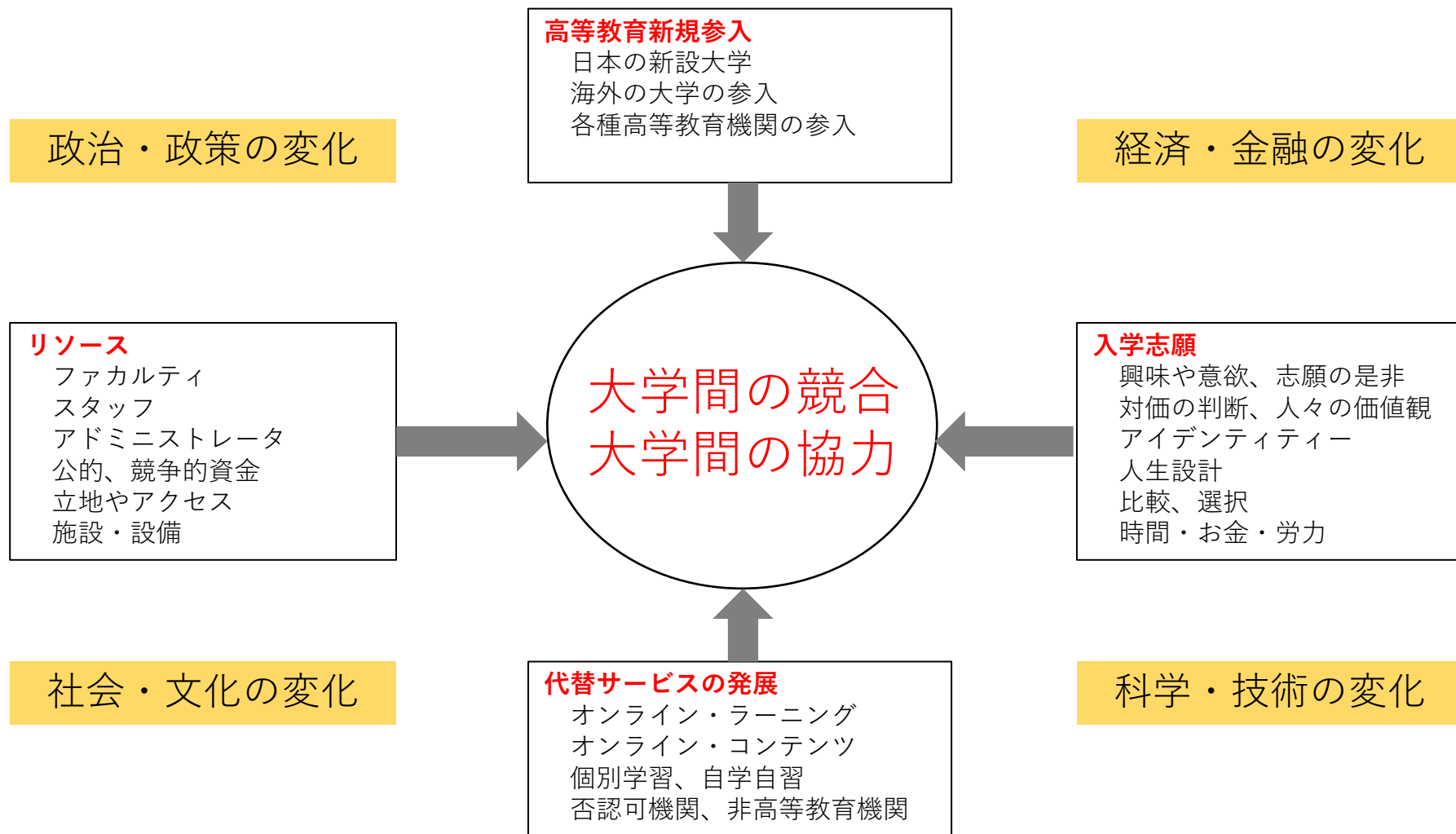
福祉、保育、健康、スポーツのサイエンス (入定300 / 収定1200)

— Graduate School (大学院 7 研究科)

国際学、言語教育学、経営学、心理学、老年学、大学アドミニストレーション (通学・通信) (入定213)

— Other Schools (その他の教育組織) : 日本語別科、孔子学院 (中国語特別課程)

大学を取り巻く環境の変化



主な課題

1. 国際化、グローバル化

- カリキュラムの国際対応、国際プログラムの開発
- 留学生の生活環境整備
- 各部門の国際対応
- 国際基準に沿った大学作り

2. キャンパスの拠点化と環境整備

- 町田市常磐（リベラルアーツ学群、健康福祉学群）
- 町田市本町田（芸術文化学群）
- 相模原市（グローバルコミュニケーション学群）
- 多摩市（フライトオペレーションコース）
- 新宿区（ビジネスマネジメント学群）
- 渋谷区（大学院）

未来の多摩地域における大学 多摩地域での桜美林大学

学 長
畑 山 浩 昭

多摩未来創造フォーラム 2018.6.9

拠点 1：未来のパイロットの養成



4 年次	多摩キャンパス	多摩キャンパス
3 年次	USキャンパス	USキャンパス
2 年次	多摩キャンパス	USキャンパス
1 年次	多摩キャンパス	多摩キャンパス



パイロット養成における産官学連携

- 中長期的な航空機操縦士、整備士及び製造技術者の不足に対する諸課題についての検討及びそれをふまえた対策の実施に向け産官学の連携強化を図るため、2つの協議会が平成26年8月に設立された（出典：「操縦士・整備士等の養成・確保に向けた取り組みの状況」（平成28年8月、国土交通省航空局）

航空機操縦士養成連絡協議会

航空会社
私立大学、航空専門学校、航空大学校
商社
国土交通省
日本航空機操縦士協会

航空機整備士・製造技術者養成連絡協議会

航空会社、整備事業者、製造事業者
私立大学、航空専門学校等
国土交通省、経済産業省、文部科学省、厚生労働省
日本航空技術協会、日本航空宇宙工業会

「一般社団法人航空機操縦士育英会」の設立

【参加民間養成機関】

- ・ 桜美林大学、東海大学、崇城大学、千葉科学大学、日本航空大学校、新日本航空株式会社

【協力エアライン】

- ・ ANAホールディングス(株)、日本航空(株)

【貸与人数と貸与学】

- ・ 1学年あたり、計25人程度（養成機関ごと3～5人）、それぞれ総額500万円を貸与
- ・ 一般社団法人航空機操縦士育英会（以下：「操縦士育英会」）は将来の希望職種にパイロットを希望しながらも、訓練費の高額さから就学機会を困難としている学生に対し、無利子貸与型奨学金を創設し、平成30年度から開始する。

【問い合わせ先】

- ・ 一般社団法人航空機操縦士育英会 〒206-0033 東京都多摩市落合二丁目3番地1
- ・ 電話：042-373-3733（直通）
- ・ FAX：042-797-7981
- ・ メールアドレス：pilot@obirin.ac.jp

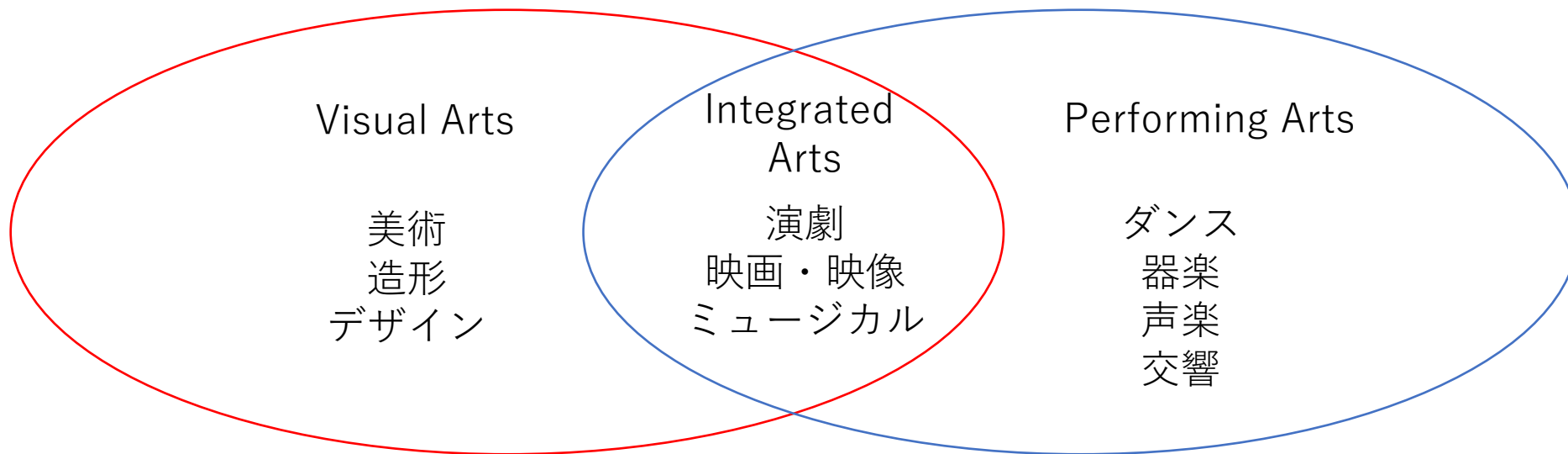
拠点2：芸術による創造と地域の活性化

2020年4月 町田市本町田に
新キャンパス開設予定!



ビジュアルアーツとパフォーミングアーツ

- 町田市の公立学校跡地の利用
- 「広大な空間」「自然」「街」を有する恵まれたキャンパス
- 地域との協働、産学官による街づくり



多摩地域の未来と産官学連携のあり方 ネットワーク多摩に期待すること

学 長
畑 山 浩 昭

多摩未来創造フォーラム 2018.6.9

拠点としての大学と地域の活性化

- 教育の拠点

- (例) 英語教育：学生の学修、学生による英語指導、地域の国際交流
- (例) 環境教育：学生の学修、学生による地域貢献、地域の環境改善

- 文化/芸術の拠点

- (例) 展示：学生やプロの展示、地域住民の鑑賞、地域の活性化
- (例) 公演：学生やプロの演奏、地域住民の鑑賞、地域の活性化

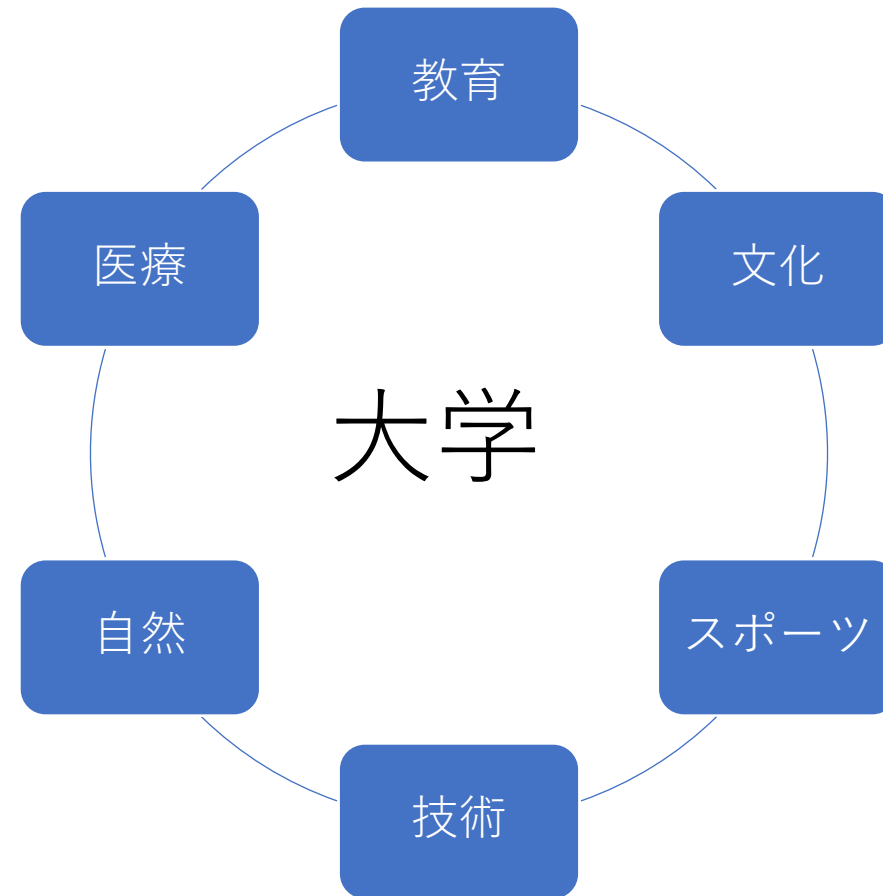
- 産業/研究の拠点

- (例) ICTの研究：大学と企業の協働、地域社会への還元、地域の発展
- (例) 健康の研究：大学の研究、地域社会への還元、地域の発展

人が集まる大学と地域

- ・ コンソーシアム/ネットワーク
- ・ 国際対応（外国人の居住）
- ・ 人が集まるアナログ的な大学の魅力
- ・ 大学周辺の環境整備

「広域キャンパス」の創造



世界から人が集まる学びの場



桜美林大学
J. F. Oberlin University

